

入場  
無料



子どもの「今」を支え、「希望ある未来」へつなげる

# 市民活動応援フォーラム

無料学習支援から地域で子どもを支え合うネットワークづくりを考える

2025.2.8(土) 10:00-12:30

オルタナティブ生活館 地下 スペースオルタ

横浜市港北区新横浜2-8-4



## 【基調講演】

### 『無料塾の必要性と可能性』(仮)

認定NPO法人つばめ塾理事長

小宮 位之 (こみや たかゆき) 氏



2012年に無料塾「八王子つばめ塾」を設立。翌年、NPO法人化。八王子市内に元横山教室、南大沢教室、八王子駅前教室、北野教室の4教室を展開。

さらに、相模原市内に「淵野辺つばめ教室」を2017年に開塾している。

著書:「無料塾」という生き方 ~教えているのは希望~

(出版社ソシム2023年12月1日発売)

主催

公益財団法人かながわ生き生き市民基金

後援

神奈川県/横浜市こども青少年局/川崎市/相模原市/相模原市社会福祉協議会

公益財団法人神奈川ゆめ社会福祉財団/JA横浜

神奈川県生活協同組合連合会/生活協同組合ユーコープ

生活クラブ生活協同組合

(2024.11.11現在)

## お問合せ・お申込み

(公財)かながわ生き生き市民基金

TEL 045-620-9044 <https://lively-citizens-fund.org/>

こちらのフォームからもお申込みできます



## [パネルディスカッション]

### 無料学習支援から地域で子どもを支え合うネットワークづくりを考える

#### コーディネーター

NPO法人メダカのお弁当 理事長

#### 鈴木 雄大(すずき たけひろ)氏



2022年から相模原市でお弁当提供型の子ども食堂メダカのお弁当(「第2期生活クラブソーシャルインクルーシブ助成」「第2、3期ユーコープ子ども応援助成」各助成事業)を始める。平日毎日20食程度を提供。現在までに、メダカのパンツリー、地域の飲食店と連携したドコデモこども食堂、無料学習支援メダカの学校なども展開。

2023年から相模原市の子どもの居場所の認知と連携を広げる「さがみはら子どもの居場所サミット」(「第3期子どもの貧困に立ち向かう市民活動応援助成」助成事業) 副運営委員長

#### パネリスト

##### 子ども学習支援グループ須賀の寺子屋

代表 大野 文(おおの ふみ)氏



(設立 2016年 活動地 平塚市)

様々な事情で家庭学習が十分に行いづらく、学習塾等にも通うことが困難な小中高校生を対象に、ボランティアの大学生や地域の大人が子どもに寄り添い無償で学習支援している。学習の喜びと習慣を身に付け、学力向上を目指すことで、将来、夢や希望を持って進級・進学できる青少年の健全な育成を目的に活動している。

小学生 毎月2回、中学生・高校生 每月4回  
参加生徒や地域の困窮家庭の子ども達へのフードパンツリーと子ども食堂も実施。

<助成実績>  
新型コロナ対応緊急応援助成 1・2次  
第14期 福祉たすけあい助成  
生活クラブソーシャルインクルーシブ助成 1・2期  
ユーコープ子ども応援助成 2・3期  
子どもの貧困に立ち向かう市民活動応援助成 1期

##### みんなのいばしょポップケ

代表 武田 恵(たけだ めぐみ)氏



(設立2022年 活動地 相模原市)

近隣の小中学生を対象とした「居場所」「学習支援の場」を運営する。様々な年代の人たちと出会い、安心してともに過ごす中で、どの子も大切にされている存在だと感じてほしい、そして、そのような中で、子どもたちが学ぶ意欲を育て、わかる喜びをもつけていく場でありたいと願い始めた。

こどものいばしょ(小中学生対象)週2回

個別学習支援(予約制)週1回

ほっと♪ポップケ週1回

(大人も子どももどなたでも)

<助成実績>  
生活クラブソーシャルインクルーシブ助成1・2期

## 主催者あいさつ

公益財団法人かながわ生き活き市民基金では、生活クラブ福祉たすけあい助成、子どもの貧困に立ち向かう市民活動応援助成、生活協同組合ユーコープやJA横浜からの寄付によるオーダーメイド助成、コロナ期に実施した緊急応援助成等を通じて、困難を抱える子どもを支援する市民活動を応援してきました。貧困、孤立、病気・障がい、外国にルーツを持つ等、子どもを取り巻く困難の要因は様々で、無料学習支援、居場所、子ども食堂、フリースクール等、子どもの「今」の困難に向き合い、それらに制限されることなく「希望ある未来」につながるようにという願いを込めた活動が神奈川県内でも幅広く展開されています。

子どもにとっての「困りごと」は一つではありません。地域に多様な活動団体があつて様々な「困りごと」に寄り添える状況を身近に作っていくことが、今後ますます必要になってくると考えます。子どもたちがどんな状況であつても将来に希望が持てるよう、子どもの困難に向き合う活動の地域でのネットワークづくりにつながるフォーラムにしたいと思います。

公益財団法人かながわ生き活き市民基金 副理事長 桜井薫

主催

公益財団法人 かながわ生き活き市民基金  
横浜市港北区新横浜2-2-15パレアビル6階

お問い合わせ

045-620-9044  
<https://lively-citizens-fund.org/>

